善通寺市新庁舎建設基本・実施設計業務委託に関する
指名型プロポーザル審査報告書

平成29年5月

善通寺市新庁舎建設基本・実施設計業務プロポーザル審査委員会

1. 受託者選定について

善通寺市新庁舎建設基本・実施設計業務を委託するにあたり、善通寺市の歴史・風土・地勢を反映した「善通寺らしさ」を取り入れた設計図書を作成することを目的に、柔軟かつ高度な創造力と技術力を有する設計者を選定するべく、指名型プロポーザルを実施しました。

本件プロポーザルに参加され、貴重な時間を費やして真摯に努力いただきました各関係者に心より感謝いたします。また、今後特定された技術提案書を基に、さらには最優秀提案者を審査する過程で議論された様々な意見を考慮しつつ、市民に親しまれ、市民の誇りとなる善通寺市新庁舎が整備されることを祈念いたします。

2. 審査結果

- (1) 最優秀提案者 株式会社東畑建築事務所 大阪事務所 (949 点)
- (2) 優秀提案者 株式会社佐藤総合計画 関西事務所 (940 点)

参加事業者	合 計
A 社	920/1200 点
B 社	940/1200 点
C 社	854/1200 点
D 社	949/1200 点

3. 審査講評

指名型プロポーザルによる善通寺市新庁舎建設基本・実施設計業務受託者選定に係る審査経緯について以下のとおり報告する。

一次審査では、参加表明のあった4者について、事務所の業務実績、配置予定技術者の技術力などを総合的に評価し、一次審査通過者として4者すべてを選定した。次いで、二次審査においては、技術提案書を提出した4者について、プレゼンテーション及びヒアリングを実施するとともに、課題に対する各者の技術提案を多様な視点から審査を行い、最優秀提案者として、株式会社東畑建築事務所大阪事務所を特定した。

4者はいずれも豊富な設計実績を有する総合設計事務所であり、担当する管理技術者等の実績も申し分なく、真摯に取り組んだレベルの高い技術提案書が提出された。

その中で、最優秀提案者は、「まち・ひと・歴史をつなぐ公園庁舎」として、計画敷地の特性を活かした周辺景観との調和、敷地ゾーニング及び動線計画に創意工夫がなされた提案として高く評価された。さらに、綿密なローリング計画の検討や全体工期の圧縮、業務着手時における現況調査の考え方などが評価された。

4. 善通寺市新庁舎建設基本・実施設計業務プロポーザル審査委員

	氏 名	役職等
委員 長	相良 和伸	四国職業能力開発大学校 校長 大阪大学名誉教授
副委員長	高口 秀和	市民代表
委 員	都村 仁	香川県土木部都市計画課長
委 員	角野 幸治	市民代表
委 員	池脇 貴司	総務部長
委 員	近藤 浩行	市民生活部長
委 員	岸上 博	保健福祉部長
委 員	大喜多 敬一	産業振興部長
委 員	加藤 光宏	都市整備部長
委 員	笹川 龍一	教育部長